



# クローバー通信

# 第144号



平成31年3月10日発行

〈医療法人社団 佐々木クリニック 介護老人保健施設 クローバー〉

〒191-0054 日野市東平山 3-1-1

☎042-585-8061

## 【 桃の節句を楽しんでいただきました 】



3月3日は、あいにくの雨でしたが、各テーブルに黄色、ピンクなどのかわいい花が飾られ、フロア全体が華やいだ雰囲気の中で、楽しい春の茶会ができました。バイオリンの、松村さん、ピアノ小林さんの素晴らしい演奏で始まり、ケーキと紅茶をいただきました。松村さんは、利用者の皆さんの席まで来られてバイオリンを演奏して下さり、皆さんが貴重な体験をされていました。またクローバー職員のバンド演奏もあり、年々、職員による「おもてなし」にも工夫が凝らされておりました。2月の節分行事では、インフルエンザ予防に配慮して、子どもたちとはガラス越しで行われ、子どもたちの元気な、そして鬼さんを怖がるけれども、元気に走り回る姿が、利用者の皆さんを励ましておりました。

今月は、保育園ひよこハウスの両園で、年長クラス園児の卒園式があります。日頃、子どもたちは、利用者の皆さんと色々な行事を通じて交流し、貴重な体験ができました。

ひよこハウス豊田、多摩平両園のきりん組、らいおん組の子どもたちは、4月からランドセルを背負って、ピカピカの1年生になります。利用者の皆さんとのふれあいを通じて、人として学ぶことがたくさんありました。ありがとうございました。夏祭りのお神輿、ハロウィンの行事では、園児はお菓子のプレゼントもいただき、新年の獅子舞と色々な行事で、利用者の皆さんにも一緒に楽しんでいただけました。

施設近くの畑では、菜の花がきれいに咲き誇り、春の到来を待ちどうしそうにして、スノードロップがかわいい白い花をつけてお辞儀をし、チューリップ、クロッカスなどが芽を出しています。窓から見える富士山は、雪を被り、青空をバックにして、雄大で美しい姿を見せ、私たちの心を安らかにし、生活に潤いを与えてくれています。

廻りくる四季の中でも、特に春3月、この富士山の雄姿を仰ぎ見ながら、ピカピカの1年生のような気持ちで、施設の運営にも心新たに取り組む所存です。

日頃のご支援ご協力に感謝いたします。今月もよろしくお願い申し上げます。

佐々木 榮一

